

# ペンギンパーティー

作者：Reiner Knizia

訳者：COQ

2-6人用

対象年齢：6歳以上

## <内容物>

5色合計36枚のペンギンカード（赤／青／黄：7枚ずつ、紫／緑：8枚ずつ）  
ペナルティチップ36つ（1ポイント×24、5ポイント×12）

## <ゲーム概要>

ペンギンの国でパーティーが開催されます！

冷えた飲み物、新鮮な魚、そして何よりもペンギンのピラミッドが素晴らしい時を過ごさせてくれます。ピラミッドに沢山のペンギン達を組むことや、高い位置にペンギンを乗せることが評価されます。プレイヤーは、ペンギンカードでピラミッドを作成してこれに参加します。各プレイヤーは、自分の手札のペンギン達を以下にピラミッドに組み込むかを競います。ラウンドの最後に、手札にペンギンを残していたプレイヤーは、ペナルティチップを受け取らなくてはなりません。手札を全て使い切ることに成功したプレイヤーは、ペナルティチップを返却することができます。幾つかのラウンドの後、所持しているペナルティチップの最も少ないプレイヤーが勝利します。

## <ゲームの準備>

- ペンギンカード36枚をよくきり、各プレイヤーに同枚数ずつ配ります。（5人プレイの時は、最後の一枚を場に表向きに置きます。このカードは最下段のスタートカードとなります。）
- ペナルティチップをポイントごとにわけ、テーブルの中央に置き、ストックとします。
- 最近、ペンギンを見たプレイヤーから始めます。以後の手番は時計回りに進みます。

## <ゲームの進め方>

手番のプレイヤーは、自分の手札から1枚のカードを選択し、場にプレイします。カードは常に表向きにプレイします。

（カードプレイのルール）

ペンギンピラミッドは最終的に8段になります。最下段には8枚のカードが並びます。その上は7枚のカード、その上は6枚…と最上段の1枚のカードまで続いています。

図は、完成した8段のピラミッドを表しています。しかし、ゲーム終了時にピラミッドが完成するとは限りません。しばしば、全てのカードをプレイできない状況が発生します。



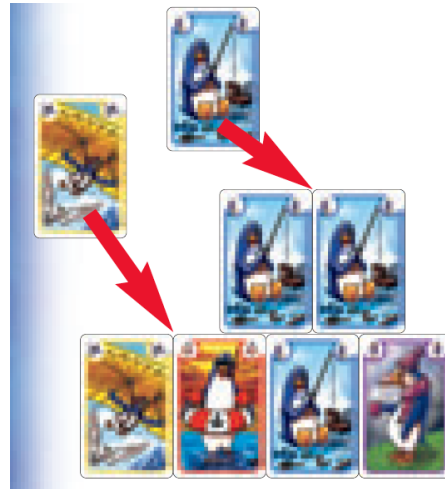
最初にプレイされるカードが最下段の位置を決定します（5人プレイ時は除きます。最下段のカードは、カード分配時に決定しているからです。）次のプレイヤーは、最初のカードの隣にカードをプレイします。ペンギンカードの色は関係ありません。ペンギンカードのプレイには以下の2つのルールが適用されます。

- 1) 最下段のカードが8枚に達していなければ、カードを左側か右側にプレイすることができます。（最下段には8枚まで自由にペンギンカードを並べる事ができます。）

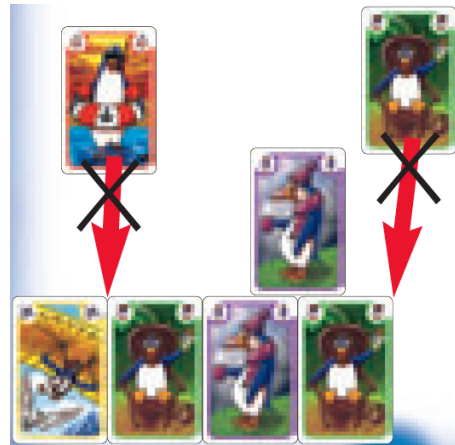


- 2) 下段に2枚のペンギンカードがあれば、その上に1枚のペンギンカードをプレイすることができます。ただし、上にプレイするカードは少なくとも土台となる2枚のカードのうちどちらかと同じ色でなくてはなりません。

(正しい例)  
黄色のペンギンを下段の黄色ペンギンの上に置きます。青色のペンギンを2枚の青色のペンギンの上に置きます。



(間違った例)  
赤色のペンギンを黄色と緑色のペンギンの上に置く。緑色のペンギン”1枚”の上に緑色のペンギンを置く。



#### <ペナルティチップ>

手番にカードをプレイする事ができなかったプレイヤーは、直ちにゲームから脱落し、手札の枚数の分だけペナルティチップを受け取らなくてはなりません。その後、手札は伏せて自分の前に置いておきます。

(例) Markusの手番です。彼は、カードをプレイする事が出来ませんでした。手札の枚数は2枚でしたので、ペナルティチップ銀色2枚(2点)をストックから取り、カードを自分の前に伏せて置きます。

手札を全てプレイすることに成功したプレイヤーは、銀色のペナルティチップ2枚をストックに戻す事ができます。ペナルティチップの両替はいつでも可能です。ペナルティチップを所有していない場合は、何も起きません。

(例) Barbaraはペナルティチップ銀色を5枚持っています。彼女は、全てのカードをプレイすることに成功しました。2枚のペナルティチップ銀色をストックに戻

ず事ができます。これで、所持しているチップは3枚となりました。次に、Giuliaの手番です。彼女も全てのカードをプレイする事に成功しました。彼女はチップを1枚しか持っていないので、ストックに戻せるのは1枚だけです。

#### <ゲームの終了>

ラウンドはカードを出せるプレイヤーがいなくなった時に終了します。これは、全てのプレイヤーがゲームから脱落するか、手札を使い切った状況です。この時、最後のプレイヤーが連続でカードをプレイすることもあり得ます。最後のプレイヤーも、手札を余らせてしまった場合にはペナルティチップを貰わなければなりません。終了後、カードを再びよくきり、次のラウンドを始めます。ペナルティチップは公開情報です。ラウンドはプレイヤー人数と同じだけ行います。各プレイヤーが1度ずつスタートプレイヤーを務めることとなります。最後のラウンドが終了した時にゲームは終了し、最もペナルティチップの得点が少ないプレイヤーが勝利します。同点の場合は、勝者が決まるまで続けます。

#### <2人用ヴァリエーション>

36枚のカードをよくきり、14枚ずつ配ります。残りのカードは伏せて横に置いておきます（このラウンドでは使用しません）。最下段のカードの枚数を7枚とします。それ以外のルールは変わりません（ピラミッドは7段です）。